

「通信」のデータ配信、始めます

～いつでも、どこでも「通信」があなたの手の中に～

【データで送られてくるメリット】

早い …発行日当日に読める。

きれい…写真やイラストがカラーで見られる。

便利 …様々な端末(スマホ、タブレット端末、パソコンなど)でいつでも読める。

楽 …字や写真を大きくすることができる。

手軽 …記事の中にあるURLをクリックすると、リンク先や申し込みフォームに移動できる。

【デメリット】

自分で印刷する時に印刷代、紙代がかかる。…そうなのです！広通研も大変なのです。

メールを開くことを忘れそう。…毎月11日に発行します。

※データ配信 登録の流れ

Googleフォーム

①広通研にメールアドレスを登録する。(Googleフォームまたはメール)

メール hirotu-ken@nifty.com



②登録したメールアドレスに毎月通信が送られてくる。(PDF)

スマホ、タブレット端末、パソコンなどで開いて読む。(PDFをダウンロードする)

(必要に応じて)プリンターで印刷する。

※2024年3月までは、紙とデータの両方を受け取ることができます。紙での送付が不要な場合、いつでも止められます。事務所に連絡してください。

【お願い】

紙代、郵送料の値上げ等により、通信を紙で発行するための経費が増大しています。(紙代2022年から2023年に15%の値上げ)

2024年度からデータでの発行を基本とし、従来通りの紙での発行を希望する場合、実費(印刷代、郵送料)をいただくこととします。ご理解とご協力をお願いします。

・正会員の場合、 会費 10,000円 実費1,100円(年に8回郵送※4回は研究誌と同封するため郵送料は不要)

・購読会員の場合 購読会員費 2,000円 実費1,500円(年に12回郵送)